

足場の組立て等の 特別教育 (6時間講習)

日時 **3月26日(日)**

午前10時00分～17時30分

会場 **ココファン横浜鶴見** (鶴見中央3-19-11)

受講料 **7,000円** ※非組合員は **13,300円**

(青年部員はマル得援助金で、3,500円が後日、返金されます)

建設業において高所からの墜落・転落による労働災害が多発していることから、平成27年7月1日より労働安全衛生規則の一部が改正され、足場の組立て等の作業に係る業務の特別教育が追加されました。



- ◆申込は下記を添えて支部事務所へ
 - ・受講申込書・受講料・写真1枚(2.4×3cm)
 - ・身分を証明する公的書類(運転免許証・住民票等、
外国籍の方は在留カード・日本語理解能力に対する申告書)
 - ・定員35名(受講日時点で満18歳以上の方)
 - ・締切3月10日(金)(定員になり次第締め切らせて頂きます。)

※ココファン横浜鶴見には駐車場がございませんので近隣の駐車場(実費)か、公共交通機関をご利用下さい。

連絡先：神奈川土建横浜鶴見支部 ☎ 045-508-5101
横浜市鶴見区鶴見中央4-32-5

職業訓練法人 神奈川土建技術センター

〒221-0045 横浜市神奈川区神奈川2-19-3 建設プラザかながわ5F

TEL 045-453-9806 FAX 045-453-9807

申請日 年 月 日

1	丸のこ等取扱い作業従事者教育	6	低圧電気取扱業務特別教育
2	自由研削砥石の取替え等業務特別教育	7	ロープ高所作業特別教育 ※1
3	足場の組立て等特別教育	8	足場の組立て等作業主任者【能力向上】教育 ※2
4	石綿使用建築物等解体等業務特別教育	9	職長・安全衛生責任者【能力向上】教育 ※3
5	フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	10	その他 ()

特別・安全衛生・能力向上等の教育・受講申請書

私は 年 月 日に (会場) で実施される

建設労連・神奈川土建が主催する上記の教育の受講を申し込みます。

ふりがな			所属組合	
氏名	印 (記名押印または氏名自署) 旧姓等の併記を希望 有 / 無 ()		支部名	
生年月日	西暦 年 月 日生 (満 歳) 男 / 女			
自宅住所	〒 - 携帯 ()		(郵便番号・番地・建物名・室番号等まで記入して下さい)	
職種	(職種＝仕事の内容をご記入ください、建設業等は業種です)			
就労形態	従業員 ・ 事業主 (同居親族・法人役員) ・ 一人親方			
事業所住所	〒 - TEL ()		(一人親方で自宅住所と一緒にあれば記入不要)	
ふりがな				
事業所名	(一人親方で屋号を持つ方はご記入ください、無ければ記入不要)			

証明写真
背景無地
正面脱帽
縦 30×横 24mm
裏に氏名を記入
写真裏にセロテープ
を丸めて貼る

【注意事項】

- ▶受講資格は満 18 歳以上で各講習の受講資格を有する方です。
- ▶本紙は A4 サイズで全面印刷し正確にはっきりと、消えないボールペンで記入してください。感熱紙不可
- ▶申込は上記の欄を漏らさず御記入のうえ、**受講料・写真1枚(3cm×2.4cm)・公的機関の発行する身分証明書(運転免許証・保険証・等、外国籍の方は在留カード)の写し**を添えて組合・支部の窓口へお持ちください。**写真の裏面には必ず記名して下さい。**
- ▶旧姓等の併記を希望するときは、旧姓等の併記された公的機関の発行する証明書の提出をお願いします。
- ▶証明写真を撮影する際は(デジカメ、ポラロイド不可)、上三分身、頭髪を含め顔や体を写真内に収めてください。
- ▶専門的、技術的な事項に関する日本語の理解力が十分でない外国人等の受講はできません。要申告書添付
- ▶※1、ロープ高所作業特別教育を受講する方は、**法面作業 / ブランコ作業** 左記の主な作業どちらかに○印をつけて下さい。
- ▶※2、足場能力向上を受講する方は、発行教習機関名・修了証番号・交付年月日がわかる様に修了証の写しを添付して下さい。
- ▶※3、職長安責者能力向上を受講する方は、発行教習機関名・修了証番号・交付年月日がわかる様に修了証の写しを添付して下さい。
- ▶記載事項に虚偽の申請が認められた場合は、終了証の発行ができないことがあります。
- ▶当センターで管理する個人情報、講習、案内、受講者本人の希望によるお問い合わせ等に利用いたします。
- ▶かならず、建設労連または土建のどちらが主催する講習なのか、センターを選んで申請してください。

組合・支部 処理欄 (担当者または受付者のサイン)				センター処理欄			
本人確認	写真	受講料	注意確認	受付日	請求日	入力担当者	管理者

外国人受講者の日本語理解能力に対する申告書

申告日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

【講習受講日】 _____ 年 _____ 月 _____ 日（※ 講習開始日を記載）

【講習名】 _____

【受講する外国人受講者名】

氏名	生年月日（西暦）	国籍
	年 月 日	
※ 日本語能力の参考となる資格（例：「日本語能力試験でN4に認定された」など）があれば記載		

上記の外国人の方が、神奈川県建設技術センター・神奈川県土木技術研修センター主催の講習を受講するにあたり、下記の点について相違ないことを同意し受講申請いたします。

- | |
|---|
| <p>① 日常生活において通訳なしに会話および漢字の読み書きができる</p> <p>② 現場において専門用語等による意思疎通が十分できる</p> <p>③ 修了試験において日本語による口頭試験を求めない</p> |
|---|

- × 講習で使われるテキストの内容が日本語のままでは理解できない。
- × 母国語の補助教材がないと専門用語が理解できない。
- × 通訳（または翻訳機）がないとテキストの内容が理解できない。
- × 試験問題にフリガナがあっても解答できない。

（注意）上記の「×」事項のいずれかに該当する場合、受講はできません。

なお、該当講習の講義が途中であっても、明らかに講習内容を理解するための日本語能力を有していないと認められた場合は、途中退席の求めに応じ、かつ修了証を発行しないことを承諾いたします。

【事業者証明】※ 本人申請の場合は記載不要です。

住 所 _____

事業者名 _____ 印 _____